

めげせ、山王台小学校言葉の魔術師！①

みなさん、国歌の練習の詩を作ったことはありますか。

詩は短い言葉で自分が感動したことや発見したことなどを人に伝えたいことを表現することができるかも。

言葉の使い方としては、読む人の心をくすぐるような詩を作ることが大切です。

言葉をたくみに使ったりしてきれいな詩を作った作品を紹介します。まずは声に出して読んで読んでみましょう。また、みんないろいろなワザを使って詩を聞いてみましょう！

**あなう「かく」ひもじみが
くんごんが**

かく

川崎洋

あたまをかくのは ぼくのくせ
わきはらかくのは ちんぼんじー
くびきをかくのは とうろくで
おかをかくのは かあさんだ
てがみをかくのは ねえさんで
ぶぶぶかくのは おおごさん
ま「のびかくのは おおあまさん
くにかかくのは らへがきで
しかられそかく「いたずらつかい
あせをかくのは うんどうかい
おむすびさんかくのりしかく
おんがくかくのは さつきまぐか
けしきをかくのは えかきまさん
つちをかくのは にわとりで
ゆきをかくのは ゆきかきで
みずをかくのは ひらおみ
まるをかくのは せんせいで
ほしをかくのも せんせいだ

第二回目でもいろいろなワザを紹介します。お楽しみに！